JAXAオリジナルデータ Google Earth Engine （GEE）Apps
植生指数　操作ガイド

JAXAオリジナルデータ Google Earth Engine （GEE）Appsは、JAXAの地球観測衛星や他の衛星が観測した衛星データを用いた教材です。森林・非森林、降雨量、植生指数、海面上昇、夜間光（高解像度版・季節/長期間版・経年）など、さまざまなテーマを扱っています。
本資料では、「植生指数」の活用例を紹介しています。その他のテーマを含めた教材については、こちらをご参照ください。

ご利用にあたって

本アプリは、授業や教材作成等にご利用いただけます。アプリへのリンク掲載も可能です。
画像を利用される場合は「Google Earth Engine Apps」と画面左下の「出典」部分を残すか、同等の内容を記載してください。

※利用条件の詳細は「Google Earth Engine利用規約」をご参照ください。



GEE　操作方法

GEE植生指数：https://gakkoushien.users.earthengine.app/view/vegetationr1

＋／－ボタンやマウスホイールで
拡大・縮小できます。

地名や緯度・緯度経度を
入力し検索できます。

衛星データの表示・非表示
透過度の設定ができます。



重ね合わせ表示（初期画面）：
２つのデータが重ね合わせて表示される。
同じ場所の変化を捉える場合に使用。
左右分割表示：
左右の画面で別々のデータが表示される。
左右で見比べるだけでなく、
「**地図連動解除**」することで、
異なる地域を比較することが可能。

重ね合わせ表示の場合、
このマークの左右に動かすことで、
二つの衛星データの変化を見比べる
ことができます。

表示させる
期間を選択。

表示させる
期間を選択。

GEE　植生指数　おすすめポイント

「GEE植生指数」は植物がどれくらい生育しているかを示す植生指数データです。
植生指数を比較することで、地域ごとの植生の特徴や、季節による植生の変化の様子を確認することができます。
2021年9月以降の1か月毎の植生指数を確認することができます。

日本の北海道や東北地方、日本海側では雪が積もるため、冬は植生指数が低くなる様子が見られます。

